

事業番号	09 02 01	事業改善シート（26年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	林業大学校費			担当課	部局	林務部	
					課・室	信州の木振興課	
総合5か年計画	プロジェクト	1 - 4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 1 林業再生の実現			E-mail	<a href="mailto:ringyo@pref.nagano.lg.jp">ringyo@pref.nagano.lg.jp</a>	
	施策の総合的展開				実施期間	S54 ~	

1 事業の概要

目指す姿	林業の専門的知識・技術を身につけ、農山村地域にあつて指導的な役割を果たす林業技術者、林業後継者及び機械化林業の現場で即戦力となる有能な人材を養成する。 目標：平成32年度 林業就労者数 3,000人 林業技術者等の育成者数 20人/年											
現状	○卒業生20人のうち、15人が林業関連の仕事に就き、3人が森林関係の大学等へ進学するなど知識と技術は高く評価されている。また、就職者の15人うち12人(80%)が県内で就職している。 現状：林業技術者等の育成者数(入学者数) 20人(H24年度)											
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 長野県林業大学校条例 公的な森林・林業教育に対するニーズが依然として存在する。										
事業内容	① 成果目標(H26)  ○林業技術者等の人材の育成 20人(入学定員)											
	② 事業内容 (単位:千円)											
	項目	実施方法	H26実施内容		H25 (当初)	H26 (要求) (予算案)						
	林業大学校の運営	直接	高校卒業程度の学生を対象として、一般教育科目(30単位)および専門科目(95.5単位)のカリキュラムにより専門的な知識・技術を体系的に修得させる。 ・総定員40人 (1学年の入学定員20人)		29,367	31,261	29,489					
林業大学校教育環境整備	直接	実習棟を改築し、多目的スペースを新設すると共に、女子学生の生活環境を改善するため、女子寮の機能を新設する。			206,320	205,711						
			合計		29,367	237,581	235,200					
事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26要求	26予算案	成果目標の達成状況					
	予算額	前年度繰越						項目	H25末 (見込)	H26		H27 目標
		当初予算	30,228	30,808	29,367	237,581	235,200			目標	成果	
		補正予算						林業技術者等の育成者数 (入学定員)	20人/年	20人/年		
		合計(A)	30,228	30,808	29,367	237,581	235,200					
	Aの財源	国庫支出金										
		県債										
		その他(繰入金等)	4,824	4,824	4,830	210,894	210,285					
		一般財源	25,404	25,984	24,537	26,687	24,915					
	決算額(B)	28,622	29,932									
概算人件費	職員数(人)	8.20	8.20	8.20	8.20	8.20						
	概算人件費(C)	67,716	67,716	67,716	67,716	67,716						
	概算事業費(B(A)+C)	96,338	97,648	97,083	305,297	302,916						
指摘事項等への対応	(指摘事項等)					(対応)						
要求からの主な変更点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急性の観点から改修工事等の内容を見直したことに伴う減額。</li> <li>・木材実習機械の購入費について見積額を踏まえ減額。</li> </ul>											